

画像データベース構築のファーストステップ

ImageToDcm

イメージtoDICOM変換ソフトウェア

IMAGE to DICOM

特徴 JPEG/Bitmap/PDF/Tiff(オプション)に被検者情報を加えDICOMデータを作成

JPEG/Bitmap/PDF/Tiff(オプション)に入力された被検者情報を付加して、DICOMデータを作成するソフトウェアです。
他の装置へDICOM送信をすることも可能です。

機能

画像表示

- 変換予定の画像をサムネイルで一覧表示
(サムネイルをダブルクリックすることで原寸表示)

変換画像種別

- JPEG/Bitmap/PDF/Tiff(オプション)をDICOM変換

取り込み画像のDICOM送信

- DICOM変換を行い指定送信先へ自動でDICOM送信

被検者情報のデータベース化

- 一度入力した被検者情報をデータベース化し再利用
(カードリーダー/バーコードリーダー入力サポート)

DICOMワークリスト検索(オプション)

- 日付や被検者ID等をキーにして、検査の予約リストを取得
(Modality Worklist (MWL)を使用)
※Modality Worklist Management (MWM)と呼ばれることもあります。

被検者/検査情報自動付加(オプション)

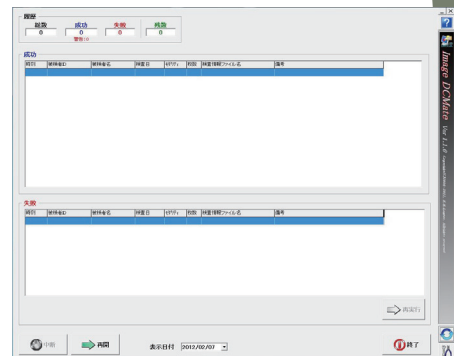
- 予め設定した形式で画像データと被検者/検査情報記録ファイル
をエンターし、必要な情報を自動的に取得して変換

圧縮画像の送信(オプション)

- DICOM画像を圧縮後に送信
※圧縮形式についてはお問い合わせください。

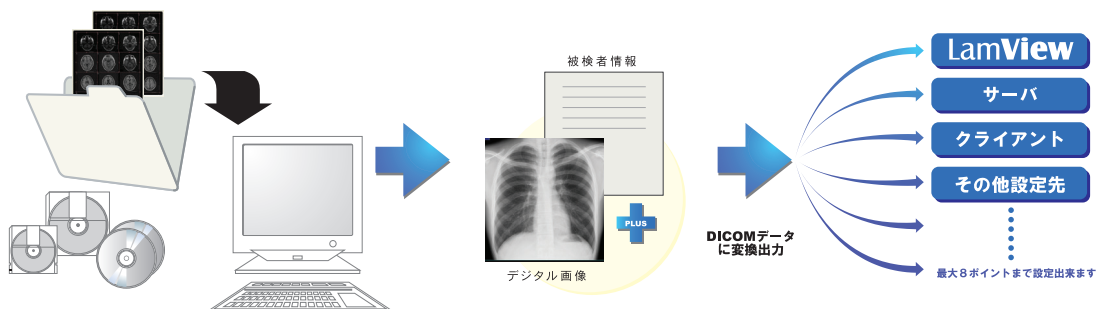


変換予定画像一覧表示



被検者/検査情報自動付加動作表示

構成図



ImageToDcm



LAMTEC